

平成 25 年度保護者満足度調査 自由記述まとめ

保護者アンケートでいただいた、自由記述のご意見とそれに対する園の回答をお知らせします。太字部分が自由記述内容、下線部分が園からの回答です。必要に応じ、分野別に同内容のご意見を整理したり、個人を特定できる部分を削除したりしていますのでご了承ください。

【職員】

・こちらからあいさつしても、あいさつしてくれない先生がいる。

・幼保全体で、時々職員が子供に対してびっくりするような言葉を耳にすることがあった。

不快な思いをさせて申し訳ありません。子供に指導する以上、自らもきちんとあいさつするのはもちろん、その前に、人としての基本です。また正しい言葉遣いも当然のことです。職員間で十分に再確認したいと思います。また、もし、そのようなことを見聞されたら、すぐに詳細を確認いたしますので具体的に御一報いただければありがたいです(投書箱やホームページ等から匿名で結構です)。

・和気あいあいとしていた昔の保育園のほうが良かった。怪我や少しの汚れを気にして、先生がおどおどしているような気がする。

年齢によって子供の発達や、クラス人数、内容が異なりますので、受ける印象が変わるかもしれません。また、多少の怪我は日常のことですが、状況を見て怪我への対応はきちんとしていきます。

・保育参観で先生が黒板に字を書くとき書き順が違った。

お恥ずかしい限りです。自信がないもの等は、事前にチェックするようにします。

・迎えに行った時に子どもが部屋におらず、先生方も気付いておられず、探す手洗い場にいた事が三回あった。トイレや手洗い後の部屋に戻っているかの確認は必ずしてほしいです。(保育園園舎)

ご迷惑をおかけして、申し訳ありませんでした。職員全員の共通認識として再度確認します。

・先生方がいつも笑顔で挨拶し、子どもの名前を呼んでくれるのが凄くうれしいです。

ありがとうございます、挨拶の徹底は新年度も継続していきます。子どもの名前を呼ぶ時も「呼び捨てはしない」というルールを再徹底していきます。

・登園した時先生が誰も迎え入れて下さらなかったら子どもが不安そうです。(幸組保護者)

現在保育園園舎では、8時までは全員幸A組で受け入れを行い、手が空いている職員が玄関に行く。8時以降は各々の部屋に行き、手が空いた職員が玄関で受け入れる(天使組は保育室まで連れてきてもらう)。9時以降は全て保育室まで連れてきてもらう。となっています。しかし職員の数の都合上どうしても玄関に職員がいない時間ができてしまうので、現在新しい体制を考えております。

【連絡】

・クラスだよりはカラフルでみやすく、良くなった。去年はいまいちだった(年中児保護者)。

・クラスだよりは毎月あると良い。

・クラス便りが楽しみ。発表会等で座席指定したり、子どもの立ち位置を知らせてもらってよかった(年少保護者)。

クラス便りは毎月発行ですが、もし手違いなどで届いていなければお手数ですがご一報ください。内容もマンネリにならないようにしていきたいと思っております。

・卒園アルバムの連絡は早めにほしい。

- ・園での怪我について教員が把握しておらず、周囲の子の話も聞いてほしい。
- ・時々、電話等の連絡事項が伝わってなかったり、連絡帳が見られていなかったりしたので気をつけてほしい。
- ・お預かりの連絡をもう少ししっかりしてほしい。
- ・紛失物の問い合わせ返答に時間がかかった。
- ・年度末の教材費の集金は金額が大きいので、できれば一か月前くらいに知らせて欲しかった。
ご迷惑をおかけして、申し訳ありませんでした。園内の連絡については、毎年ご指摘をいただきますが、まだまだ問題があると認識しております。連絡ボードの設置、幼での朝会の実施、連絡ツールの導入をしましたが、引き続き課題として取り組んでいきます。

- ・年間行事で変更がある場合は該当月の前月には教えて欲しい
行事の変更があった場合は出来るだけ速やかにお知らせします。

- ・特にバス利用者は、先生とも話せないのも、メール、お便りで園や子供の情報を発信してもらいたい。
- ・できればお便り帳で、子供のことを伝えてほしい。
- ・お便り帳がサインだけで返事がなく不安。
- ・園で何をしているか伝わりにくい。ノートを使わないならばもっと送迎時に様子を伝えて欲しい。挨拶だけで終わることや、担任以外の先生から話を聞くことが多かった。バス利用の方はもっと様子がわからないのでは。
担任がお便り帳の記載をするのは、特に30人クラスでは時間がかかります。お便り帳の返答に手をとられて子供を見れないと本末転倒です。そのため、原則としてサインのみにして、必要に応じて回答したり、電話などで直接お話しをさせていただいたりしています。今年からは希望者は別途面談時間を設定するようにしました。十分とは言えないかもしれませんが、全体のバランスを考えながら、コミュニケーションの形を考えていきたいと思えます。なお、子供たちのお家での様子を伝えていただくのは大変助かります。

- ・流行感染する病気に罹患した子が出た時はすぐにメールで教えて欲しい。ホワイトボードでは目に入らない時が多い。(天使組保護者)
- ・メールでのインフル等の連絡は助かる。園での教育内容(跳び箱はじめました)等のアナウンスもあると良い。
- ・メールの内容は良いが、インフル等の罹患児が1名でも出た時点でお知らせをしてほしい。
- ・インフルなどの感染症への対応、PM2.5への対応も迅速で良いと思えます。
保護者への連絡は、基本はお便り、メールは補助手段として考えております。まずは、わかりやすく間違いのないお便りを出せるよう努力していきます。その上で、緊急を要するものや、PM2.5、感染症などの情報伝達、行事の変更等、お便りにするほどの量ではないが、タイムリーなものについてメールを活用していきます。
感染症への対応については流行する前に、メールを出すようにしたいと思います。PM2.5については朝からの測定情報で確認し、注意喚起レベル(外出を控えるべきレベル)である $85 \mu\text{g}/\text{m}^3$ ではなく、気管支系の病気を持った子に配慮すべき $50 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた場合に外遊びを控え、つばさメールでの周知を行っています。

- ・つばさメールの月初めのメールは、アドレスを変えている人は見る事ができないので意味が無いのでは？
保護者がメールアドレスを変更された際は、ご自身で新しいアドレスから空メールを送って再登録しないと、以降のつばさメールが届かなくなります。月初めの確認メールは、このようにメールが届かなくなった保護者を、園側でいち早く把握するためのものです。メールが不達になった方がわかるので、こちらから再登録するよう連絡することができます。つばさメールは緊急連絡にも使いますので、常に全員へ届くようにしておくため、このような連絡をしています。意図がわかりやすいようにテストメールの文章を変更しました。

- ・緊急連絡時、優先順位の通りに連絡してほしい。
申し訳ありません。クラス別の名簿が間違っていたか、職員が間違えて連絡していたと思われます。確認して対処します。

- ・初めての幼稚園でわからないことや不安に思う事があり、先生に相談した時もしっかりとはなしをしてもらえて凄く

心強かったです。一年間安心して子どもを預ける事ができた。

ありがとうございます。わからないことや不安な事があれば、すぐに担任か事務室までお知らせください。直接でも電話でも構いません。匿名が良ければ、園玄関にある「苦情受付箱」や体育館横の「ご意見箱」に入れて頂いたり、役員の方にお知らせいただいても構いません(今年もお知らせいただきました)。また、ホームページの保護者ページからも匿名で園にメッセージを送ることができます。

・お迎えの場所が幼稚園か保育園かわかりづらい。体育館ドアに看板のようなものでお知らせしてほしい。(年中保護者)

時間帯、天気によってお迎え場所が変わり、確かにわかりにくかったかと思います。体育館入口付近に何らかの形で掲示するようにします。

【教育・保育内容】

- ・楽器を使った音楽への取り組みを通じて色々な音に触れてほしい(木琴、すず、シンバルなど)。
- ・保育園時代よりも散歩が減ったのが残念。(年長児保護者)
- ・取り組みもいいが、もっと子供らしい時間が増えてもよい。
- ・取り組みだよりで、園での教育への理解が深まった。できれば詳しくやっている内容や進捗を知って家でのフォローアップまでやりたい。

教育内容は、次年度より単純計算や知識を増やすのではなく、「体験」を通じて考える力、イメージする力を伸ばせるように計画しています。詳細はまた別途お知らせします。

- ・特定の年長の子がやりたい放題。縦割りのメリットは？ その保護者への対応はどうなっているか？
- ・子供同士の怪我のとき、被害児、加害児の保護者への連絡はどうしているのか？

縦割りのメリットは異年齢の子が触れ合うことで、下の子への優しさが育ち、上の子を憧れや目標にして成長できるということです。縦割り横割り、どちらが正解ということはないので、本園では両方を取り入れており、その割合については今後も検討していきます。

園内で、子供がお友達に怪我をさせた場合、原則として園での管理下のできごとですので、園が責任をもつべきと考えております。そのため、被害者、加害者の保護者に状況はそれぞれ説明しますが、相手の子供の名前を伝えることはありません。ただし、加害者の保護者から相手に謝罪したいという申し出があった場合、状況や怪我の重大性などを個別に判断して園が仲立ちをすることはあります。また、子供に指導する上で必要と思われる場合は、保護者と面談をして家での様子、方針をお聞きしたり、協力をお願いすることもあります。

・子ども達の秘めた能力を引き出してもらいたいです。

はい、新年度も子ども達のさらなる成長発達のためのカリキュラムを作成中です。

・右脳教育、英語教育共に大賛成ですが、効果のほどが良くわからない。4月と比べてどの程度成果があったか個々に知らせて欲しい。

右脳(全脳)教育や英語教育については、やったらすぐに結果が出るというものではありません。また「テスト」することは幼児教育の趣旨に合わず、結果・効果を見える形にするのはなかなか難しいものがあります。特に幼児期では世の中の様々な知識や出来事に「楽しく」触れていくこと、「外国人」の方にコンプレックス無く接することができるようになることが大事だと考えています。子供の成長は学期末の「のびゆく姿」をご覧ください。

・園庭で遊ぶ時間をもっと多く取ってほしい。折角木や草や広い平地があるのにもったいない。

確かに現在のカリキュラムでは園庭をダイナミックに使った時間が少ないです。新年度のカリキュラムに反映することにしています。

【行事】

・年長の体育発表の為に朝から練習させているそうだが、行き過ぎではないか？限られた中でやるのが本来の成果だし、親の都合で行けない人もいます。子どもも可哀そうだと思う。

体育(の練習)を何のためにしているかは、横峯先生の「子どもをやる気にさせる 4 つのスイッチ」がわかりやすいです。競争したがる、真似したがる、ちょっと難しい事をしたがる、認められたがる、という子どもの性質を利用して「意欲」を伸ばすためです。「結果」にだけ目がいってしまうと、出来ないことが駄目な事だと思ってしまうのですが、毎朝練習しようと思う気持ち、いつもより早く登園して練習したいと言う熱意、少しでも上手になりたいという意欲が何よりも大事だと思います。

(バス通園などで)朝から練習できない子どもは、確かに昼間の通常保育時間で限られた時間での練習となります。ただ、公平にするため朝練をなくすのではなく、朝練でうまくなった子供がいることで、全体的にレベルが向上する効果があります。練習の中での目標・競争はありますが、その子自信ががんばって成長したことを認めてあげたいと思います。

そしてこれは体育だけの話では無く、平仮名の読み書き、マラソン、プリント問題という園の活動だけでなく、食事やお手伝い、躰等全ての事に言える事です。登園してから降園するまでの保育時間全てを使って、子ども達が「楽しく学び自ら伸びていく」ような教育・保育を提供していきます。

・体育が苦手な子に体育発表は酷かも。

確かに、発表ではできない子に目が行きがちですが、これも他の子との比較ではなく、その子が頑張っただけで上手になった部分を認めてあげたいと思います。個人差はあれ、どの子も確実に成長しています。なんでも得意な子は、なかなかいません。すべてを発表というのは難しいですが、他の分野でも、日常保育の中で活躍の場をつくっていききたいと思います。

・保育参観等、保護者参加の行事は、平日以外の土日祝にしてほしい。

・お弁当の日や保護者参加の行事は都合が合わない時がある。

・祖父母参観は、園の休園日に自由参加でやるか、祖父母不参加の場合は両親も参加可にしてほしい。

運動会、発表会、卒園式等大きな行事については、土日祝開催ですが、それ以外に関して平日開催としています。これは、両親ともお仕事をされている場合、代休日でも子供が休めず負担がかかること、また代休日でも園を開けるので、職員の勤務体制が厳しくなることが理由です。

祖父母参観は、祖父母が遠慮なく参加できるように両親の参観はお断りしています。祖父母参観でも保育参観でも、ご家庭の事情があるので「全員参加」は現実的に難しいと思われます。

・行事が簡素化されている。卒園式と体育発表会が同じ日なのは、時間的に余裕がないのでは。

・発表会はグループが多すぎて3時間は長い。小さい子がいると最後まで見れない。

卒園式は、証書授与という形式だけでなく、最後に卒園児の成長した姿と一緒に見ていただきたいという思いで、今の形をとっています。ホールの行事で小さいお子さんがおられる場合は、後方の授乳室、親子室(父親も入れるよう次年度より授乳室と別部屋に設定)もご利用ください。

・運動会で一度は延期の日程を組んで欲しい。

これまで運動会が再三延期となって沢山の苦情を頂いたこともありまました。ご意見も「一度は延期したい」、「延期しないほうがいい」、「最初から体育館がいい」と分かれています。運動会は、現在唯一の0歳～5歳の全園児参加行事で、できるだけたくさんの保護者に参加していただきたいと考えています。園としては、延期をすると小学校等他の運動会日程と重なる可能性が高い、また、昨年度体育館開催でも大きな支障がなかったことから、基本方針として「ロザモタ広場で開催、雨天時は同日彼杵体育館で実施」としたいと思います。

・マラソン大会は駐車場を確保して参観行事にしてほしい。(5件)

先日の保護者役員会でも同様の意見を頂きました。問題は駐車場です。園内は走路の確保が必要で安全

面からも駐車は原則不可です。前述の理由により土日祝の開催は難しく、平日だと、周辺施設の駐車場をほとんどお借りできません。また、これまでも周辺への路上駐車や無許可の駐車で園へ苦情をいただいたことがあり、車で来ることは一切お断りという形にしています。ロザモタ広場等での開催もご意見いただきましたが、子どもの練習や運営の面から難しいと判断しています。お体の不自由な方のみ優先するなど、一部検討の余地はありますが、基本的に今年度と同じ形(車不可)での開催を考えており、ご協力をお願いしたいと思います。

- ・特に3学期の参観日が短いので、1週間ほど期間をもたせてほしい。
- ・保育園での様子をもっと知りたいので、保育参観をもっと増やして欲しい
- ・入園したばかりでわからないこと、知らないことが沢山あるが、保育参観で様子が良くわかった。

保護者参加型の行事は、回数を増やして欲しいという方とできるだけ少なくして欲しいという方が両方いらっしゃいます。また、他の活動への影響も考慮しながら検討したいと思います。また、何か知りたいこと等あればすぐに担任や事務室までお知らせください。

- ・親同士の交流会があればよいかと思えます。
- ・親子バス遠足に行きたいです。

親子バス遠足は、バスのレンタル費用がかさむこと、保護者全員の参加や、雨天時の代替場所確保などが難しいことにより実施していません。保護者同士の交流の場は課題だと認識していますが、まずは運動会等の行事やボランティア、PTA活動、子育て支援などをご利用いただければと思います。

【環境・設備】

- ・体育館のトイレが臭い。トイレだけいつも残念です。(幸組保護者)
- ・園児数に対しての、トイレの数が少ない。特に女子用。(年中児保護者)
- ・トイレは洋式だと衛生的。
- ・年間を通じて体育館横の花壇が寂しかった。
- ・クラスで着替えるのが恥ずかしい年頃なので、着替えのスペースがほしい。

特に幼稚園舎トイレは以前よりご指摘をいただき、今年は徹底的に掃除を行いました。また課題があるようです。改築等の根本的な対策は費用的な問題がありますので、今後の検討課題とします。

花壇は子供が植えた後の手入れがうまくいってなかったもので、次年度は「栽培」の体験として計画的に入れていきます。

着替え専用のスペース設置は難しいですが、子供からの話があれば職員室等で着替えをさせています。

- ・園庭の遊具の点検はしていますか？

日常点検として随時見回り、定期的には2週間に一度遊具の点検を行い、記録をとるルールになっています。しかし定期的なチェックで、記録を残すことが一部できていない部分がありましたので改善します。

- ・廊下に壁がなく寒そうだった。また耐震性は大丈夫か。(年中保護者)

幼稚園舎は廊下というより「テラス」であり半戸外です。確かに風が強く寒いですが、根本的な対策が難しいので、寒い冬場はそこで長時間活動はしません。お迎えの時、寒い場合は、玄関の中でお待ちください。幼稚園舎は平成元年、保育園舎は平成12年築なので、昭和56年以降の新耐震基準を満たしています。

【給食・おやつ】

- ・給食の量が少ない。
- ・おやつのスキムミルクが多すぎる。

個人差があるので、おかわりの量で調整したりしています。生乳は日本人に乳糖不耐性が多いこと、カルシウム

の吸収率が悪いことから、代わりにスキムミルクを使用しています。栄養基準を満たすためにスキムミルクの利用がある程度必要なので、ヨーグルトにする等の工夫をしています。

・常時預かり時、三千円払っていたが、早く帰る時一度も渡してもらえず子どもが悲しそうだった。幼稚園園舎はあ
るのになぜ？(幸組保護者)

・延長保育時にいつもの時間におやつを貰えずに子どもが不満気で、先生から「今日はいつもより居残りの子ども
が多くおやつが足りないので、まだやってません」と言われた。個数人数になるまでおやつはお預け？おかしいと
思います。

・預かり保育で、おやつ前にお迎えにいくと、保育園のときは持ち帰りおやつがあったのに、幼稚園園舎ではおや
つがなかった。

預かり保育でのおやつは現在 2 種類あります。① 3 時前のおやつ、② 夕方 6 時以降にだすおやつ(間食)で
す。

①については園舎に関係なく預かり保育、保育園児全員が食べ、早いお迎え等で食べられないときは手渡すよ
うにルール化しているのですが、徹底できていませんでした。申し訳ありません。再度職員全員に確認をとり、間違
いが無いようにしていきます。

②は、預かり保育代に入っているものではなく、本来提供しなければいけないものではありません。この時間帯に
空腹を訴える子どもが多かったので、やむを得ずできる範囲で対応していました。給食の残りでおにぎりを作っても
らっていたりしたことから、日によって残量が違うため対応に差が出ていた状態です。しかし確かに子どもにとつ
ては貰えると思っていたものが貰えない事は寂しいことだと思いますので、必要性を検討した上で、提供する場合は
その時間や個数、足りない場合の対処など、しっかりとルール化して対応していきたいと思います。

【通園バス・駐車場】

- ・(朝の)バス時刻を早めてほしい。
- ・延長保育のため、バス停を限定してもいいので、夕方にもバスが出るとよい。
- ・降園バスの時間を 30 分遅くしてほしい。
- ・園児数に対して園バスが少ないのでは？
- ・夏季保育時、朝だけでもバスを出して欲しいです。勿論人数に応じてですが(無理を承知で記入しまし
た)。
- ・お預かりバスを出して欲しい(松原までとか、17 時着とか)
- ・バス停の保護者が迎えてにきていないのに子供を降ろすのは危険。保護者が来ない場合は、そのまま園に返す
べき。
- ・課外教室で毎回バスに用紙を出さないといけなのが負担。省略できないか。

バス利用児は年々増加していて、H23 年度にバスを変えて定員増強しましたが、添乗職員数、シフト体制の制限
もあり、現時点で今以上の補強は難しい状況です。バス停、バス時刻は、年度毎の利用者に応じて全体のバラン
スを考慮しながら設定しています。全員が満足というのは難しく、(変更すると逆に困る方もいるため)現状の時間
で利用していただくざるを得ません。幼稚園の標準保育時間は4時間(例えば9時半～13時半)のところを延長して
いる状態ですので、長時間になる場合は預かり保育の利用もご検討ください。

バス停で保護者がいない場合、お知り合いの保護者から預かる旨申し出があった場合は、お願いすることがあり
ますが、原則として子供は園に返すルールになっています。そのことが、職員間で一部徹底できておらず、申し
訳ありませんでした。研修体制を見直し、園内マニュアルを再徹底いたします。

現在、(プールなど園外のものも含めて)数々の課外教室があり、利用者も多いので園児をバスに乗せる際に非
常に混乱しております。その中で載せ間違いをなくするためにシンプルなルール「バスに乗らない場合は用紙を出
す」で運用しています。以前、多数の載せ間違いでご迷惑をおかけしていたのが、現在のルールである程度は落
ち着いておりますので、お手数をおかけしますがご協力をお願いしたいと思います。

- ・バスの降車バス停を融通をきかせてほしい。ルールを決めて事前連絡すれば可能にしてもらいたい。

「そのほうが便利だから」という理由でバス停の一時変更は基本的にお断りをさせて頂いております。これは、バスの利用人数が増えた中で、子ども達の乗せ間違い、降ろし間違いを防ぐための一つの対処です。もちろん、1名程度の変更では大きな問題はありませんが、バス利用者約 100 名から、そのような要望が次々に出てしまうと対応が困難になってしまいます。そのため、例え 1 名だけでも私用での変更は公平に一律お断りとなっています。

なお、ご家族の病気等、他に手段がなくやむを得ない場合はその限りではありません。必要性から判断して個別に許可することもあります。どうしても変更が必要であれば、事前にご相談ください。

- ・迎え時間が同じなので駐車場がすぐいっぱいになる。

- ・冬場は暗くなるので、駐車場に照明があると助かる。

駐車場の広さは充実しているほうかと思いますが、これ以上増やすのは困難です。つめて駐車する、通り道を空けるなどのご協力をお願いします。

まずは工事なしで出来る範囲で、体育館横に小さな照明を設置しました。

- ・駐車場で、車の死角に子供がいて危険なことがあった。

折を見て周知、注意していますが、駐車場では絶対に子供だけ(兄弟も)にしないでください。子供が危険なだけではなく、他の保護者にも多大な迷惑をかけています。

【写真・ホームページ等】

- ・写真販売がファイルになってから見づらく買わなくなった。

- ・働いているので、写真を見に行く時間がなく購入できなかった。

- ・園で貼り出される写真もPCから注文可能にしてほしい。

- ・園での写真閲覧がファイルだったので、他の方が閲覧中はかなり待たないといけなかった。

現在園内で掲示している業者者販売の写真については、次年度よりインターネット経由でパソコンから注文できるように交渉中です。詳細が決まったら改めてお知らせいたします。

- ・ホームページにアップする写真をもっと充実してほしい。クラス便りの写真も画像が粗すぎて誰かわからない。

ホームページの写真は職員ができる範囲で撮影したものを無料公開しています。子供の病気など突発的な理由で職員の余裕がない場合は、撮影ができない場合もありました。今後とも努力していきますが、まずは保育優先であることをご理解いただければと思います。有料にはなりますが業者の写真もご検討ください。クラス便りについてはもう一度構成等見直して勉強していきたいと思います。

- ・投薬依頼書等をPCからDLできるようにしてほしい。

電子化が進んでいますので、各種書類を園のホームページからダウンロードできるよう対応したいと思います。

- ・園の様子をDVDで見れるのは良かった。もっと回数を増やして欲しい。

もともと「新入園児の保護者が園の様子がわからず不安だ」という意見があったため、年少以下の保育園園舎を中心に園での様子を知らせるために始めました。子どもが慣れてくれば必要ないかと考えておりましたが、出来る範囲でやらせて頂きます。

【その他】

- ・夕方、ホールのトイレを使用させているようですが、トイレトペーパーが無く、拭かずに下着を履いているのをよく見かけます。(幸組保護者)

トイレットペーパーの補給には気をつけていますが、更に徹底していきたいと思います。

・卒園シーズンになると役員さんだけがバタバタしているように感じる。卒園式だけ担当の役員を 2 名設けたらどうか。

毎年卒園式でのお手伝いと、お別れ会でのお手伝いを年長以外の保護者の方にして頂いており、本当に助かっています。来年度の役員の方々にお伝えして、更にお手伝いが必要か判断して頂きたいと思います。

・園長先生も子ども達とサッカーやマラソン等して一緒に遊んで欲しい。

本来は、遊ぶ時は、先生が入らず子供同士が望ましいと思っています。今は、子供たちと直接接するのは体育の指導がメインですが、折を見て子供たちに刺激を与えたいと思います。

・テレビを出来るだけ少なくとのお便りがあったのに、園バスやカードでアニメ等のキャラクターを使うのは疑問。

キャラクターは、子供の興味を引きわかりやすいものを利用することがあります。テレビだけではなく、絵本や塗り絵、文具など様々な形で目に触れる機会も多いからです。ただ、それをもってテレビを勧めているわけではないので、ご家庭でのルールを決めて我慢することも教えていただければと思います。テレビ、DVD を長時間見せることは確実に良くありません。もし、キャラクターを知らないお子さんがおられたら個別に配慮しますので、お知らせいただければと思います。

・洗濯に持ち帰る汚れものの中にお友達の汚れものが入っていることがあるので、できるだけ防いでほしい。(天使組保護者)

不快な思いをさせて申し訳ありません。もう一度システムを見直して、間違いが無いようにしていきます。

・インフル流行時など、園での手洗いがきちんとされているか心配。

・インフル流行時のマスク着用はしないのか？

流行時は手洗い励行、玄関での消毒、お茶うがいなどを行っています。習慣づけるように、ご家庭でも、手洗い、うがいをするよう教えてあげてください。

咳などがあって登園する場合は、エチケットとして必ずご家庭でマスクをつけさせてください。園で具合が悪くなったりした場合は、園の使い捨てマスクを付けさせることもあります。健康な園児の防御のためのマスクは、保護者の判断におまかせしています。

・小学校入学時に同じ幼稚園等で固まるので、少なからぬように彼杵からの園児募集にもう少し力を入れて欲しいです

彼杵からの園児は年々減ってきています。今後の課題とさせていただきます。

・放課後の習字教室があればよい。

・体操服下をショートパンツにしてほしい。

・川頭先生、外部講師の講演会をしてほしい。

・インフルの予防接種を受けているほうが、インフルにかかっているという傾向がある。小学校ではそのアンケートがあったので、園でもやってみては。

・ピグマリオン代金が他の教室並に安くなると利用しやすい。

近々の実現は難しいものもありますが、ご意見として承りました。

【感謝】

・先生達の努力に感謝します。(多数)

・子供の成長に感謝。(多数)

- ・園庭が充実していてよかった。
- ・森園バス停が追加されて便利になった。
- ・先生方が、いつも笑顔で対応されるので気軽に園へ行けて良い。
- ・保育園でのびのびと育成していただき感謝します。

幼児教育のプロとして力を尽くすのは当然ですが、感謝の言葉をいただくことで、大変励みになります！ありがとうございました！

アンケートへのご協力ありがとうございました。